

わわっと通信



第8号【令和6年5月】

湯沢市家庭教育支援チーム 和輪人〜わわっと〜

こんにちは♪

湯沢市家庭教育支援チーム「和輪人（わわっと）」です。
和輪人は、文部科学省に登録された家庭教育支援チームです。
親子参加型体験活動の実施や保護者同士の交流の場の提供と相談対応、家庭教育に関する情報提供などを通して、家庭教育の充実をお手伝いしています。



和輪人（わわっと）では、今年度も親子一緒に楽しく学べる体験活動や家庭教育に関する情報発信を計画しています。たくさんのご参加をお待ちしています！

文部科学大臣表彰 受賞

この度、湯沢市家庭教育支援チーム「和輪人」が、文部科学大臣表彰を受賞しました。

平成29年度のチーム結成以来、親子の学びや気付き、交流の場を提供しています。

現在のメンバーは12人。元教員やPTA役員、地域学校協働活動推進員など、経歴はさまざまです。

この受賞を励みに、今後も子どもと保護者が笑顔になれる場をつくっていきたいと思います。



3月26日（火）に秋田県教育庁を訪問し、受賞報告を行いました。

家庭教育支援チーム及び和輪人については、湯沢市ホームページでも紹介しています

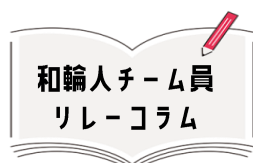


和輪人では一緒に活動してくださる「チーム員」を募集しています！

興味のある方は、湯沢市教育委員会事務局 教育部生涯学習課（家庭教育支援チーム担当）までお問い合わせください。

電話 0183-73-2163（月～金 8:30～17:15）





『五月病』…からの和・輪・人

今回のコラムの担当は
新加入した
「たみちゃん」です



初めまして。新加入しました「たみちゃん」と申します。

五月の通信だから・・・と最初に思いついた言葉がこの「五月病」だ。そして、ググってみる。「激しい入学試験をパスして、やっと大学に合格した新入生が、ゴールデンウィーク明け頃に無気力な状態になることから名付けられた」と表記された。

十数年前の4月3日に三男を産んだ私は、5月の連休後、まさにこの状態に陥った。それが「産後うつ」だと知った頃には鬱病に移行していた。今もその病は私の中に同居し、度々顔を出す。約3カ月布団から起き上がることが出来ず、その後1年かけて社会に復帰した。当たり前に出ることが、人と関わることがこんなに幸せだったのか…と感じた。

湯沢に引っ越してきて6年、今こんなに元気に日常を過ごせているのは、やはり人とのつながりのおかげだと思う。何気ない話から子育ての悩み、今後の人生の展望やPTAについての討論等々、人が違えば展開していく話の内容も変わっていくのが面白いし、自分とは異なった意見に発見がある。そう、この和輪人の企画もそんな風に人とつながれる癒しの場なのである。誘ってくれた“さきちゃん”さん、本当にありがとうございます。

おわりに。最初に書いたコラムが少々暗い話になってしまいました（笑）。最後まで読んで下さり、ありがとうございました。



6月イベントのお知らせ

音楽のまち“ゆざわ”6月の月イチ♪市民参加型企画

子どものための音楽会

湯沢市家庭教育支援チーム「和輪人」企画

2024年6月2日(日)

13:30～14:30

湯沢市役所本庁舎

市民ロビー

※入場無料※

演奏を聴くだけではなく、楽器に触れてみて、実際に演奏してみたり、来場者の皆さんで1つの音楽を作ったり、色々なことにチャレンジします！

楽器に触れたことがないお子さんでも気軽に楽しめる内容ですので、家族一緒に楽しい時間をお過ごしください♪

